

2026年1月13日

木材業景況調査結果

第496回（令和7年12月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

12月は、販売量・仕入量については、流通部門では減少、製造部門では変わらなかった。また、販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。

1月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも減少の見通し、また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門では保ち合い、製造部門では強含み予想、南洋材については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門では強含み、製造部門では保ち合いの見通し、国産材については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。また、建材は保ち合い予想である。

12月のプレカット工場の稼働状況は、ビルダー及び大手ハウスメーカーを中心に、11月よりも忙しくなっている。年明け以降も、この状況は継続する見込み。また、12月以降、これまで動きが鈍かった地域工務店等その他施工業者向けの物件についても徐々に動きが見られ始めており、年明けに向けて期待できる状況となってきているが、運賃をはじめとする経費の上昇で採算面においては依然として厳しい状況が続いている。

景況調査

令和7年12月分集計表 () 内は実数
モニター数156 回答87 回収率56%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加22% (19)	変わらず46% (40)	減少32% (28)
仕入量	増加18% (16)	変わらず53% (46)	減少29% (25)
販売価格	上昇 5% (4)	変わらず92% (80)	下降 3% (3)
仕入価格	上昇14% (12)	変わらず84% (73)	下降 2% (2)

来月の見通し

販売量	増加16% (14)	変わらず53% (46)	減少31% (27)
仕入量	増加17% (15)	変わらず52% (45)	減少31% (27)
販売価格	強含み 7% (6)	保ち合い92% (80)	弱含み 1% (1)
仕入価格	強含み15% (13)	保ち合い84% (73)	弱含み 1% (1)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	16% (9)	70% (40)	14% (8)
南 洋 材	14% (6)	81% (35)	5% (2)
北洋材(欧州材を含む)	26% (13)	64% (32)	10% (5)
国 産 材	11% (8)	82% (60)	7% (5)
建 材	21% (11)	72% (38)	8% (4)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	37% (20)	57% (31)	6% (3)

〔製造部門〕

モニター数132 回答数72 回収率55%

当月の状況

販売量	増加16% (11)	変わらず67% (46)	減少17% (12)
仕入量	増加17% (12)	変わらず67% (46)	減少16% (11)
販売価格	上昇 6% (4)	変わらず94% (65)	下降 0% (0)
仕入価格	上昇16% (11)	変わらず83% (57)	下降 1% (1)

来月の見通し

販売量	増加14% (10)	変わらず62% (44)	減少24% (17)
仕入量	増加10% (7)	変わらず68% (48)	減少23% (16)
販売価格	強含み10% (7)	保ち合い90% (64)	弱含み 0% (0)
仕入価格	強含み10% (7)	保ち合い90% (64)	弱含み 0% (0)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	32% (8)	60% (15)	8% (2)
南 洋 材	19% (3)	81% (13)	0% (0)
北洋材(欧州材を含む)	26% (5)	74% (14)	0% (0)
国 産 材	16% (10)	66% (42)	19% (12)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	42% (13)	48% (15)	10% (3)